土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　主要地方道呉環状線　災害実施計画書作成に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　道路 構造物基礎

ボーリング名	H30-Br-1	**調査位置**	広島県呉市焼山町地先			**北緯**	34° 17′ 38.72″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2019年 2月 14日 ～ 2019年 2月 20日	**東経**	132° 32′ 0.44″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**		**ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 96.44m	**角度**	180° 上下 90° 0° 0°	**方位**	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	
総削孔長	16.00m					**試錐機**	KANO KR-150HA		
						エンジン	YANMAR製 NFD12	**ポンプ**	KANO V5-P

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事	孔内水位／測定月日
1											
2											
3											
4											
5	91.44	5.00		砂礫		褐				上部～0.15m間、アスファルト。 0.55m付近まで、暗褐色の砂礫。 0.55～5.00m間、茶褐色の砂礫。砂分は粗粒砂（マサ土）主体。 最大礫径φ250mm。礫種は亜円～亜角礫の花崗岩。 φ20～40mmの礫が多い。	
6											
7											02/20 7.34
8											
9				砂礫		褐				5.00m以深、玉石を含む砂礫。 大礫間に氷つきの砂礫が埋める。 大礫はφ100～200mm程度。最大φ800mm。極めて硬質。 砂礫部は粗砂～20mmあるいは30～50mm前後の礫径主体。 小径のものは円～亜円礫を含む。	
10											
11	85.14	11.30									
12											
13											
14				花崗岩		黄褐／褐灰				11.30より着岩。強風化花崗岩で岩級区分はすべてD級。 ほとんどのコアがマサ土状で、指圧で容易に分解で粗砂～細礫状。 カッターナイフでコアは容易に輪切り可能。	
15											
16	80.44	16.00									

標準貫入試験

深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	N値	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	1	3	1	5/300			
1.45							
2.15	1/200	2		3/300			
2.45							
3.00	0/250	6	4	10/450			
3.45							
4.15	6	7	2	15/300			
4.45							
5.15	2	4	8	14/300			
5.45	50/10			50/10	1500	10	
6.00							
6.01							
7.00	50/20			50/20	750	20	
7.02							
8.15	6	6	10	22/300	22		
8.45							
9.15	8	7	4	19/300	19		
9.45							
10.15	3	3	7	13/300	13		
10.45							
11.15	25	25/50		50/150	100	150	
11.30							
12.05	50/30			50/30	500	30	
12.08							
13.05	50/30			50/30	500	30	
13.08							
14.00	50/20			50/20	750	20	
14.02							
15.00	50/20			50/20	750	20	
15.02							
16.00	50/30			50/30	500	30	
16.03							

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
					2/14
					2/15
					2/18
					2/19
					2/20